



日本赤十字社  
Japanese Red Cross Society

# ふれあい

発行・編集

日本赤十字社高知県支部  
広報委員会

〒780-0850  
高知市丸ノ内 1-7-45  
総合あんしんセンター 1 階  
TEL: 088-872-6295  
FAX: 088-872-6299

No. **64**  
2026.4



令和8年12月 赤十字講習事業は100周年を迎えます。(関連記事2面)

## ふれあい 支部長メッセージ

県民の皆さまには日頃から赤十字事業の推進にご理解・ご協力いただきありがとうございます。

毎年5月は、赤十字活動を普及させるための「赤十字運動月間」としています。県民の皆さまには、災害時の救護活動をはじめ、南海トラフ地震など大規模災害に備えた活動や救急法の普及など赤十字が行う様々な人道的活動に温かく力強いご支援を賜りますようお願い申し上げます。

日本赤十字社高知県支部 支部長 濱田 省司



## 目次

- 02 赤十字講習事業100周年
- 03 「一人でも多くの命を守るために」  
～地域を守る「赤十字救護班」の備え～
- 04 高知県青少年赤十字(JRC)の活動  
奉仕団紹介(室戸市赤十字奉仕団)
- 05 肺ドック単独コース、脳ドックのご案内
- 06 けんけつちゃんと学ぶ! 献血マメ知識
- 07 プレゼントクイズ
- 08 令和7年度 日本赤十字社有功章等伝達式及び支部長表彰式  
活動資金ご協力者一覧、遺言・相続財産・お香典でのご協力について

## 日本赤十字社創立150周年 プロジェクトにおける記念ロゴ



日本赤十字社は  
令和9年に創立150周年を迎えます。  
左のロゴは人と人が手を取りあい、互いに協力しあい、  
人道の輪が幾重にも重なり未来に向かって広がっていく、  
人間の無限の力を表しています。  
人道の輪は大きく花開く平和の花をも象徴しています。

日本赤十字社高知県支部  
ホームページはこちら



講習の種類

赤十字講習事業100周年

日本赤十字社の講習事業は、社会の変化やニーズにあわせて現在5つの講習を展開しており、本年12月に100周年の節目を迎えます。この機会に赤十字のことをより多くの方に知っていただくイベントなどを行います。スローガンとして「いのちをまもる勇気 つないだ100年 これからも」を掲げ、これまで支えていただいた受講者、ボランティアの皆さまに感謝し、これからも苦しんでいる人を救う活動を続けて行きます。

9月6日(日)イオンモール高知で記念イベントを開催します。たくさんの方のご来場をお待ちしております。

**救急法:**日常生活における事故防止や手当の基本、胸骨圧迫や人工呼吸の方法、AED(自動体外式除細動器)を用いた電気ショック(※1)、止血の仕方、包帯の使い方、骨折などの場合の固定、搬送、災害時の心得など(※2)についての知識と技術を習得できます。

※1 基礎講習 ※2 救急員養成講習

**水上安全法:**水と親しみ、水の事故から人命を守るため、泳ぎの基本と自己保全、事故防止、溺れた人の救助、応急手当の方法などの知識と技術を習得できます。

**雪上安全法:**雪の楽しさを知るとともに、スキー場などでの事故防止や、けが人の救助、応急手当の知識と技術を習得できます。

**幼児安全法:**子どもを大切に育てるために、乳幼児期に起こりやすい事故の予防とその手当、かかりやすい病気と発熱・けいれんなどの症状に対する手当などの知識と技術を習得できます。

**健康生活支援講習:**誰もが迎える高齢期を、健やかに生きるために必要な健康増進の知識や高齢者の支援・自立に向けた生活の仕方や工夫を習得できます。

多くの方にご受講いただける講習の普及を継続していきます。ぜひご受講ください。

令和8年度講習スケジュール

○救急法【基礎講習】(13:00~17:30 ★13:00~16:30)

① 5月16日(土) ② 6月7日(日) ③ 7月5日(日) ④ ★8月8日(土) ⑤ 10月4日(日)

⑥ 12月20日(日) ⑦ ★2月23日(火・祝) ※★:学科はWEBにて事前に受講し、実技のみ対面で実施

○救急法【救急員養成】(9:00~17:30 2日間)

① 8月22日(土)23日(日) ② 10月24日(土)25日(日) ③ 令和9年2月27日(土)28日(日)

○健康生活支援講習【支援員養成】(10:00~16:00 2日間)

① 5月16日(土)17日(日) ② 8月29日(土)30日(日)

○幼児安全法【支援員養成】(9:00~17:00 2日間)

① 6月27日(土)28日(日) ② 10月3日(土)4日(日)

○水上安全法【救助員I】(9:00~17:00 3日間)

① 7月18日(土)19日(日)20日(月・祝)

○水上安全法【救助員II】(9:00~17:00 2日間)

① 8月29日(土)30日(日)

○雪上安全法【救助員I】(9:00~17:00)

① 10月3日(土)

短期講習 いきなり長時間はちょっと・・・という方は、まずは少し体験してみませんか？

○避難生活支援講習(13:00~15:00)

① 6月7日(日) ② 11月29日(日)

○健康生活支援講習※認知症について(15:30~17:00)

① 6月7日(日) ② 11月29日(日)

○幼児安全法※乳幼児の一次救命処置(10:00~11:30)

① 11月15日(日)

講習に関するお問い合わせ・お申込みについてはHPからお願います。アクセスはこちらから！



## 「一人でも多くの命を守るために」 ～地域を守る「赤十字救護班」の備え～

日赤高知県支部では、災害発生時にすぐに被災地に駆けつけ、医療救護活動ができるように常備救護班（1班あたり、医師1名、看護師長1名、看護師2名、薬剤師1名、主事2名 計7名）6班を配備しています。迅速かつ適切な医療救護活動を行うために高知赤十字病院、高知県赤十字血液センターとともに平時から医療救護訓練を計画的に行い、より良い活動ができるように努めています。令和7年度に実施した訓練のうち2つの訓練を紹介します。

### ○日赤高知県支部災害医療救護訓練

9月27日（土）高知県支部に配備している救護班に対する訓練を高知県赤十字血液センターで開催しました。救護班員として必要な知識・技術を習得し救護活動の円滑な推進を図ることを目的に、県外で災害が発生したことを想定し、被災地に派遣されるまでの手順を考えるグループワークを行い、日ごろからの心構えと準備の重要性を学びました。後半では、実際に多くの傷病者の手当を行うための救護所の設置や運営方法と避難所を巡回し、状況を把握するとともに必要に応じた診療活動を行う訓練を実施しました。



救護班として出勤するために必要な準備について発表する救護班員



南海トラフ地震の被害想定を地図にプロット（図面に示すこと）する様子



傷病者の詳しい症状の確認を行う救護班員

### ○中国・四国ブロック各県支部合同災害救護訓練

11月8日（土）から9日（日）にかけて、中国・四国各県支部が持ち回りで開催している「合同災害救護訓練」を、本県を会場に行いました。

今回の訓練は、11月7日に東海地震が発生し、翌8日には南海トラフ地震が相次いで発生するという、非常に厳しい状況を想定して開始しました。日赤高知県支部に設置された「災害対策本部」では、刻々と変わる被害状況を把握するとともに、他県から駆けつけた救護班の活動調整を行いました。

被災地を想定した訓練会場では、日赤救護班だけでなく、NPO法人の「ジャパンハート」、リハビリ支援の「JRAT」、福祉支援の「DWAT」といった専門チームが合流し、救護所の運営や避難所での対応など、それぞれの専門性を活かしながら、力を合わせて活動をするための手順を確認しました。

また、同時に開催された高知県保健医療調整本部の震災対策訓練とも連携し、日赤が持つ人材や資材といったリソース（資源）を調整するため日赤災害医療コーディネートチームを派遣し、県全体の医療活動の中でどう有効に活用するか、各担当部署と共に検討を重ねました。

医療需要が爆発的に増え、現場が混乱する状況下において、「一人でも多くの命を守るために」何よりも大切なのは「情報の共有」と「連携」です。今回の訓練を通じ、他組織と手を取り合うことで、被災地域を支えるための協力体制をより確かなものにすることができました。

日本赤十字社は、これからも「いざという時」に動ける組織であるため、日頃からの備えと連携を強化してまいります。



災害対策本部の活動



高知県保健医療調整本部の活動



避難所活動の様子

## 高知県青少年赤十字(JRC)の活動

### 街頭募金

12月7日、帯屋町アーケードで「NHK海外たすけあい街頭募金」を実施しました。JRCメンバーや、日赤の各種奉仕団と一緒に街頭募金活動をおこない、たくさんの方々に募金への協力をさせていただきました。

「NHK海外たすけあい」は、NHKと日本赤十字社との共催により毎年12月に開催しているキャンペーンです。ご協力いただいた募金は、世界各地で紛争、災害、病気などに苦しんでいる人々のために役立てられています。



### 研究大会

12月21日、「第34回(令和7年度)高知県青少年赤十字研究大会」を高知赤十字病院で開催しました。加盟校が日頃から取り組んでいる活動の発表や、本社主催で開催された「国際交流集会2025」に参加したメンバーからの報告、外部講師を招いて講演を行い、交流や情報交換を通じてお互いの理解を深めました。

#### 活動発表

- 高知県立大方高等学校  
【高知県のデジタルデバイド解消を目指して  
～大方高校の取組～】
- 高知高等学校  
【朝倉防災フェスタ2025に参加して】
- 土佐中・高等学校  
【2025年度の取組】

#### 報告

- 土佐高等学校 岩松 羽衣子さん  
【国際交流集会2025に参加して】

#### 講演

- 公益財団法人 高知県国際交流協会 岩井 亮子氏  
【高知県の国際社会人としてできること  
～多文化共生の視点から～】

## 奉仕団紹介

### 室戸市赤十字奉仕団

#### 【奉仕団の紹介】

室戸市は、高知県の最東端の町で太平洋に面した静かな港町です。室戸市赤十字奉仕団は、5つの地区(佐喜浜・岬・室戸・吉良川・羽根)で構成されています。年間行事として、地域の小学生と合同で救急救命講習や家庭科の時間での耐熱袋(ハイゼックス)を使った防災食作りや、地域の方や他団体を交えて防災研修の開催、今年は佐喜浜小中学校主催の防災キャンプにて炊き出しの活動を行いました。

#### 【防災研修】

室戸市保健福祉センターやすらぎにて防災研修を開催しました。講師として室戸市役所防災対策課の方と室戸市社会福祉協議会の方をお招きし大規模災害での被害想定と室戸市の防災対策についての講習や能登半島地震や東日本大震災の被災地へ災害ボランティアとして派遣された職員の応援体験談の話をしていただき、地震への備えを再認識することができました。



防災倉庫内の備蓄品・資材の見学の様子



水の浄化装置の説明と実演



9月は、佐喜浜中学校主催の防災キャンプにて炊き出し活動を実施。当日は、豚汁100人分を提供しました。参加した佐喜浜小中学校の生徒の皆さんがおかわりを求めて行列ができるほど好評でした。

炊き出し訓練の様子



防災研修の様子

# 肺ドック

## 単独 コースのご案内

【料金】  
11,000 円  
(税込)

【検査項目】  
低線量胸部CT  
胸部レントゲン  
喀痰検査

この様な方におすすめです！

- ・喫煙者または過去に喫煙歴のある方
- ・50 歳以上の方
- ・家族に肺がんの既往がある方
- ・肺のCT検査をしたことがない方



当院の肺ドックでは、低線量 CT を用いた検査を行っています。  
低線量 CT とは、観察したい部分の断面像を短時間で撮影することができ、  
小さな肺がんを低被ばくで発見できる検査です。(検査時間は約 5 分)  
※妊娠中または妊娠している可能性のある方は受けられません。

HP はコチラ↓



健康管理センター

▶ お申込み・お問合せ  
TEL 088-871-3602

脳外科専門医による

おてがる

# 日赤 脳ドックのご案内

【料金】  
20,000 円  
(税込)

【検査項目】  
頭部 MRI  
頭頸部 MRA

【検査】  
約 20 分

この様な方におすすめです！

- ・日常的に頭痛のある方
- ・高血圧、糖尿病、脂質異常症の方
- ・家族に脳卒中の既往がある方
- ・長期の喫煙歴がある方 など



お申込み方法は 2 通り お電話 または WEB から

▶ お電話 : 088-871-3606(直通) 高知赤十字病院 放射線科  
受付時間 平日 8:30~16:30

▶ WEB : 右記 QR コードよりお申込み

CHECK

検査予約枠(平日午後のみ) : 15:00~ / 15:30~ / 16:00~

結果は、脳外科専門医が判断し郵送にてお知らせします

WEB 申込はコチラ↓



次の方は、MRI 検査を受けることができません。

- 金属製インプラント(ペースメーカーなど)のある方
- 入れ墨、入眉墨のある方

※詳しくはお電話または病院 HP にてご確認ください

- 妊娠中または妊娠の可能性のある方
- 高度の閉所恐怖症の方 など

献血キャラクター

# けんけつちゃんと学ぶ! 献血マメ知識

高知県赤十字血液センターは、献血バス・献血ルームでの献血者の受入や献血推進活動、輸血用血液製剤を医療機関にお届けする業務を行っています。

「献血」について、詳しいことまでは知らない・・・という方も多いのでは？  
今回は、献血キャラクター「けんけつちゃん」と一緒に、献血について学んでみましょう!

けんけつちゃん

「献血」をより多くの人に知ってもらい、参加してもらうために登場した、愛の妖精。

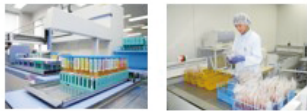


## 「献血」とは

病気やケガなどにより輸血を必要とする患者さんのために、無償で血液を提供すること。

中四国ブロック血液センター(広島)

- ②検査 感染症などの検査を行います
- ③製剤 成分ごとに分けて製剤します  
→中四国各県へ供給



高知県赤十字血液センター

- ④保管
- ⑤医療機関へ供給  
注文に応じてお届けします



## 赤十字血液センターの仕事

日本赤十字社の事業のうちのひとつ「血液事業」(①～⑤)を行っています。

高知県内でいただいた血液は、検査と製剤のため、その日のうちに広島県に送られているんだっ!



高知県赤十字血液センター

- ①献血 献血ルーム・バスを運営



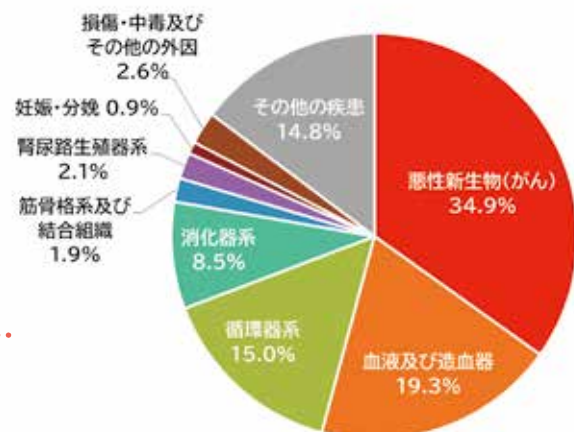
## 献血した血液の使われ方

輸血を伴う病気への治療に多く使われています。その他、手術や出産時の輸血など、医療の様々な場面で命を支えています。

全体の約3割は「がん」の治療のときに使われているんだっ!



## 疾病別輸血状況(令和6年 東京都)



献血で命を支えられた方々からの「ありがとうの声」を紹介しています。こちらの二次元コードから、ぜひご覧ください。

### 献血の種類

- **全血献血** (主に400mL) …血液中のすべての成分を採血する方法
- **成分献血** (血漿・血小板) …血液中の血漿・また血小板のみを採血する方法

※ 献血ルームでのみ、200mL献血を受付していますが、医療機関での使用量が限られているため、200mL献血を希望されてもご希望に添えない場合がございます。何卒ご了承ください。

### 主な献血基準

献血する方と輸血を受ける方、双方の健康と安全を守るために、基準を設けております。

採血の種類	全血献血		成分献血	
	200mL	400mL	血漿	血小板
年齢	16～69才	男性：17～69才 女性：18～69才	18～69才	男性：18～69才 女性：18～54才
	65～69才の方については、60才から64才までの間に献血経験がある方に限り、お願いしています。			
体重	男性：45kg以上 女性：40kg以上	50kg以上	男性：45kg以上 女性：40kg以上	

その他、当日の体調や、服薬・既往歴・海外への渡航歴により、献血をお願いできない場合がございます。

献血基準に関するチャットボット  
服薬・予防接種、既往歴について、  
Web上で事前に確認ができるっち



### 高知県内で献血ができる場所

#### 献血バス

- 400mL全血献血のみ受付しています。
- スケジュールは高知県赤十字血液センター公式HPで掲載しています。

#### 献血ルーム 『ハートピアやまもも』

〒780-0870 高知県高知市本町1丁目1-3朝日生命高知本町ビル2階

- 400mL (200mL) 全血献血、成分献血を受付しています。
- **受付時間**  
【成分献血】9:00～12:30 13:30～15:45  
【全血献血】9:00～12:30 13:30～16:45  
なお、受付状況によりお待たせする場合がございます。ご了承ください。

#### ● 定休日 なし

(年末年始及び大型連休の一部、または、悪天候の影響などにより、お休みさせていただく場合がございます)

献血Web会員登録  
**ラブラッド** ★ こちらの2次元バーコードからアクセス



## プレゼントクイズ

献血でいただいた血液が、最も多く使われている疾患は次のうちどれでしょうか？

- ① 悪性新生物 (がん)
- ② 循環器系 (心臓・血管系) の病気
- ③ 外傷

ヒント：6ページにあります。



ハートちゃんボールペンを  
5名の方にプレゼント  
応募方法は下記をご確認ください。

#### 応募方法

- メール：somu@kochi.jrc.or.jp
- はがき：〒780-0850  
高知市丸ノ内1-7-45  
総合あんしんセンター1階  
日本赤十字社高知県支部

締切

令和8年9月30日

#### 回答内容

- ①お名前 ②ご住所 ③ご年齢
- ④広報誌「ふれあい」の入手場所
- ⑤今号の感想 (関心のあった記事、今後取り上げて欲しい内容など)
- ⑥クイズの答え

当選者の発表はプレゼントの発送をもって代えさせていただきます。

## 令和7年度 日本赤十字社有功章等伝達式及び支部長表彰式

令和7年10月15日、高知赤十字病院において、日本赤十字社有功章等伝達式及び支部長表彰式を執り行いました。

日本赤十字社有功章等伝達式では、これまでに累計50万円以上のご寄付をいただいた個人2人、法人9社の方には金色有功章が、また金色有功章受章後さらに累計50万円以上のご寄付をいただいた個人2人、法人1社の方には社長感謝状が、濱田省司支部長から伝達されました。

また、支部長表彰式では、活動資金募集に10年以上奉仕活動をしていただいている個人17名の方と、令和6年度の活動資金目標達成率が120%以上の14分区及び100%以上の2地区26分区の方々に対して、濱田支部長から表彰状及び感謝状が授与されました。



### 表彰制度について

#### 日本赤十字社からの表彰

銀色有功章	金色有功章	社長感謝状
20万円以上50万円未満のご協力をいただいた個人・法人に贈呈します。 (一時または累計)	50万円以上のご協力をいただいた個人・法人に贈呈します。 (一時または累計)	金色有功章受章後、累計額が50万円以上のご協力をいただいた個人・法人に贈呈します。

#### 国からの表彰

厚生労働大臣感謝状	紺綬褒章
年度内に、一時または累計額が個人は100万円以上500万円未満、法人・団体は300万円以上1000万円未満のご寄付をいただいた場合授与申請いたします。	個人は500万円以上、法人・団体は1000万円以上のご寄付をいただいた場合、授与申請いたします。

## 活動資金ご協力者一覧

2025年7月～12月までに、5万円以上のご寄付をいただき、掲載についてご了承をいただいた方を掲載しています。

#### ●個人(氏名50音順)

氏原 榮一 様      森田 寛 様  
澤田 和洋 様      矢野 千恵 様

#### ●南国市

有限会社アールビジネスホテル 様

#### ●高岡郡

有限会社福原鉄工 様



#### ●法人・団体(市町村別、法人・団体名50音順)

##### ・高知市

株式会社高知トランスポート 様  
株式会社サニーマート 様  
きもの処公文 様  
高知ITワークス合同会社 様  
特定非営利活動法人しあわせ 様

活動資金へのご協力をお願いします。寄付金については税制上の優遇措置を受けられます。郵便局や銀行などでの振込や口座振替・クレジットカードなどでもご寄付いただけます。

日赤へのご寄付に関してはこちらから



## 遺言・相続財産・お香典でのご協力について

近年、「自分が亡くなった後、これまで築いた財産の一部を赤十字に寄付したい」といったご相談や、大切な方を亡くされたご遺族から「故人の遺産を社会のために役立ててほしい」というお申し出を多くいただいております。

日本赤十字社では、このような尊いご意思に応えるために、遺贈(遺言によるご寄付)、相続遺産等のご寄付を承っております。

お問い合わせは高知県支部総務課(088-872-6295)までお電話ください。